

株式会社 木幡計器製作所

明治42年創業、挑戦を続ける 老舗圧力計メーカー

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オリジナル技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



圧力計などを製造する工場。歴史ある設備と最新設備が並ぶ。

業務内容

船舶業界などへ圧力計や各種計測機器を納入

ブルドン管圧力計をはじめ計測機器の専門メーカーとして、造船、プラント、ボイラ・燃焼器、化学装置などさまざまな業界へ納入する。木幡社長は「気体や液体、腐食性流体、粘性流体、微小圧から超高压まで、あらゆる流体や特性の圧力計測ができる」と話す。圧力計のほか、豊富な種類の差圧計や、日本海事協会の船級規格型式認証を取得した液面計など、特殊な計器も揃える。錨（いかり）印のブランドマークが象徴するように、造船や船用機器など船舶分野向けが約3分の1を占める。

強み

個別オーダー対応や高い技術による測定精度が強い

顧客ニーズに応じて一品からの個別オーダーに高品質、短納期で応える。企業間連携や産官学連携などの社外ネットワークも活用し、顧客の課題解決に向けた企画提案もする。薄い金属パイプのブルドン管と圧力導入部の金属片の接合は、厚みの違いを考慮した慎重な熱管理と熟練技術が必要な難加工。これらの高度な薄物溶接技術により高い測定精度を誇る。また創業以来、独自の機構の製品開発に数多く取り組んでおりベンチャーマイน์ドが醸成されている。木幡社長は「長い歴史のなかで守るべきものは守りながら、

革新を目指し常に挑戦し続ける姿勢そのものが最大の強み」と話す。

製品開発

医療機器分野などさまざまなアイデアで精力的に開発

呼吸の流量・圧力・流速が測定できる携帯型の呼吸計測器の開発で、成長分野の医療機器分野への参入を目指す。開発には大手家電メーカーの早期退職者2名が活躍。助成金採択や支援制度認定など、自治体の支援も活用する。木幡社長は「呼吸器系の病気の早期発見に役立つと使命感を持って取り組んでいる。あと2、3年で製品化したい」と意気込む。このほか、センサーネットワークによる遠隔監視、計器管理のためRFIDのICタグを入れられる箱付きの計測器、持ち運びができる携帯型圧力計など、伝統ある機械式圧力計も守りつつ、さまざまなアイデアによる新製品開発も進める。

今後の展望

設備投資を進め、ものづくりの基盤技術を強化

時代の流れに伴い、主力のブルドン管圧力計などの機械式以外にも、電子計器類の製品拡充を図る。補助金を活用して、YAGレーザー溶接機や3Dプリンター、CNC複合加工機、各種測定機などの設備投資も進め、外注していた部品の自社製品化など、ものづくり基盤技術の強化と伝承を進める。造船不況などもあり船舶向けはなかなか伸びないが、ニーズの掘り起こしによる新製品開発や、医療機器の新分野などへの挑戦で成長を目指す。



グリセリン入り圧力計

大阪 26

COMPANY PROFILE 株式会社木幡計器製作所

当社の歴史

明治42年、創業者の木幡久右衛門が家業の金物製造の技術経験を生かし、当時は輸入品が主流だったブルドン管圧力計の国産内製化に成功しました。以来100年以上にわたり錨（いかり）印ブランドの圧力計を生産し、造船業界をはじめ各産業界で採用されています。現在は圧力計を中心に、差圧、液面、流量、温度などの計測や制御ができる製品を展開しています。

安全・安心・信頼の見える化をテーマに、計量標準供給で社会貢献を目指します。

代表取締役 木幡 巖さん



■主な事業内容
圧力計・差圧計・温度計・液面計などの計測制御機器製造

■主な取引先（納入先）
造船・船舶用機器メーカー、ボイラ・バーナー・熱交換器・工業炉、集塵機、油圧機器、化学装置メーカーなど

住所／〒551-0021
大阪市大正区
南恩加島5-8-6
TEL／06-6552-0545
FAX／06-6551-1588
創業／明治42年1月
設立／昭和26年2月
資本金／2,000万円
従業員／16名

<http://www.kobata.co.jp>